

新型コロナウイルス感染症関連の Q&A

新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）関連のよくある質問をまとめました。

Q: コロナの収束が見えないため、プロジェクトが計画通りに進むかわかりませんが、申請しても問題ありませんか？

A: コロナの影響で研究や活動がある程度制限されることも踏まえて、計画書をお書きください。採択後に事態が急変し、やむを得ずプロジェクト内容を変更したり、期間を延長したりする場合は、ご相談ください。

Q: 調査地に行く際、感染症対策としてマスクや消毒液を購入したいと思っておりますが、助成金から支出しても良いでしょうか？

A: 可能です。費目は、消耗品として計上してください。

Q: 調査地に行く前に、PCR 検査を受けたいと考えています。助成金から支出しても良いでしょうか？

A: 可能です。費目は、雑費として計上してください。

Q: 成果発表会はどのような形式で行われますか？

A: 2022 年度は、ハイブリッド形式での開催を予定しています。現地開催の場所は、東京（神田）を予定しております。現地またはオンライン、いずれかご希望の参加方法をお選びいただけます。現地参加される方は神田駅までの往復の旅費を助成金に計上していただくことができます。オンラインで参加される方は、旅費の計上は不要です。なお、コロナの感染拡大状況に応じて、完全オンライン開催になる可能性もございますので、予めご了承ください。

Q: 成果発表会が完全オンライン開催となった場合、計上していた成果発表会出席経費をプロジェクト費用に流用することは可能ですか？

A: 成果発表会旅費は、本来の助成研究・活動の枠外の経費という考え方になりますので、プロジェクト費用として流用することはできません。ご返金いただくことになりますので、予めご了承ください。

Q: 成果発表会は現地参加を希望していますが、成果発表会出席経費を自己負担とし、助成申請額の100%をプロジェクト費用としても良いでしょうか？

A: 構いません。ただし、成果発表会の参加は必須ですので、自己負担となっても必ずご参加下さい。